

日本生命保険相互会社との包括連携協定に基づく主な取り組み

健康増進・疾病予防に関すること

●地域健康課題解決に向けた情報提供

疾病ごとの有病率、患者一人当たりの医療費、住民一人当たりの医療費を集計した医療費分析レポート「ニッセイ医療費白書」の福井県版をご提供いただきました。

福井県は全国の基準と比べ、肺がんの有病率が高いことや認知症、女性不妊症の治療が多く実施されていることがわかりました。県では今後、白書の分析データを施策立案に活用していきます。



ご提供いただいたニッセイ医療費白書

●アンケートを通じたがん啓発・健康サポート

がん検診や生活習慣病に関するアンケートの回答結果を県に共有いただくとともに、アンケート数に応じて寄付金を日本赤十字社福井県支部に贈呈いただきました。



アンケート案内の様子

●がんに関するセミナーを共催

女性のがんをテーマに共催し、同社の呼びかけにより約70名の方にご参加いただきました。がんの早期発見・予防の重要性などについて理解を深めました。



セミナーの様子

青少年育成に関すること

●桐生選手のかけっこ教室を開催

陸上男子短距離の桐生祥秀選手(日本生命所属)によるかけっこ教室に県内の小学生85名が参加し、大きく腕を振るなど早く走るコツを学びました。



かけっこ教室での集合写真

観光振興に関すること

●福井県物産展および観光PRを開催

同社の都内拠点で県産品の販売や観光PRを行い大盛況でした。また、県内企業の出張販売会の開催にもご協力いただきました。



物産展の様子